

環境方針

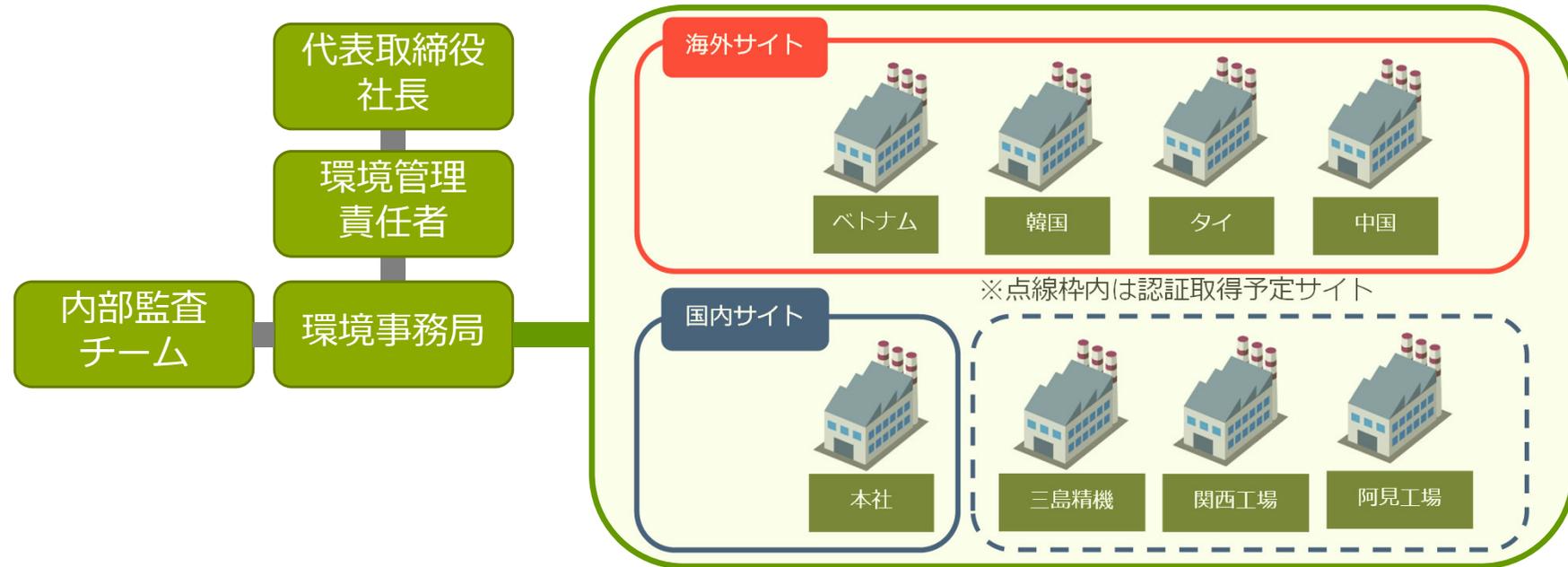
駿河生産プラットフォームは「テクノロジーとエコロジーの共存」をスローガンに関係者への環境教育を行い、環境関連の法規制及び駿河生産プラットフォームが同意するその他の要求事項を遵守します。以下の6つの項目について自主ガイドラインを設け、環境負荷削減に向けて、一層の環境保全に努めます。尚、定期的に環境影響評価を実施し、環境目的・目標を定めて環境マネジメントシステムの継続的な改善を図ります。環境方針は一般に公開します。

環境行動方針

- 1.環境負荷の少ない商品開発及び生産活動
- 2.環境に関する法規制及びその他の要求事項の順守
- 3.有害化学物質の適正な管理と使用
- 4.環境汚染の予防
 - 1) 油類・有害物質の漏洩
 - 2) 騒音の敷地境界線からの漏れ
- 5.廃棄物のリサイクル率の向上
- 6.省エネの推進

環境マネジメント

環境管理体制



環境活動体系



□ Plan

- ・環境側面
- ・法的及びその他の要求事項

□ Do

- ・運用管理
- ・緊急事態への準備及び対応
- ・コミュニケーション
- ・力量・教育訓練及び自覚

□ Check

- ・監視及び測定
- ・順守評価
- ・内部監査
- ・マネジメントレビュー

□ Action

- ・是正処置及び予防処置
- ・改善事項の水平展開

ISO14001取得状況



駿河生産プラットフォームは、このたび、本社および海外工場を対象として、環境マネジメントシステムISO14001：2015の再認証審査を受け、2019年10月29日付けで承認されました。

環境教育

資格者	保有者数 (前年度保有者数)	資格者	保有者数 (前年度保有者数)
危険物取扱責任者	33 (33)	特別管理産業廃棄物管理責任者	1 (2)
有機溶剤作業主任者	17 (12)	第一種作業環境測定士 (有機)	1 (1)
第一種衛生管理者	8 (10)	公害防止管理者	1 (1)
防火管理者	4 (8)	X線作業主任者	1 (1)
第一種圧力容器取扱作業主任者	3 (5)	毒劇物取り扱い責任者	2 (1)
特定化学物質作業主任者	8 (3)	エネルギー管理士	1 (1)

環境目的・目標と実績(18年度)

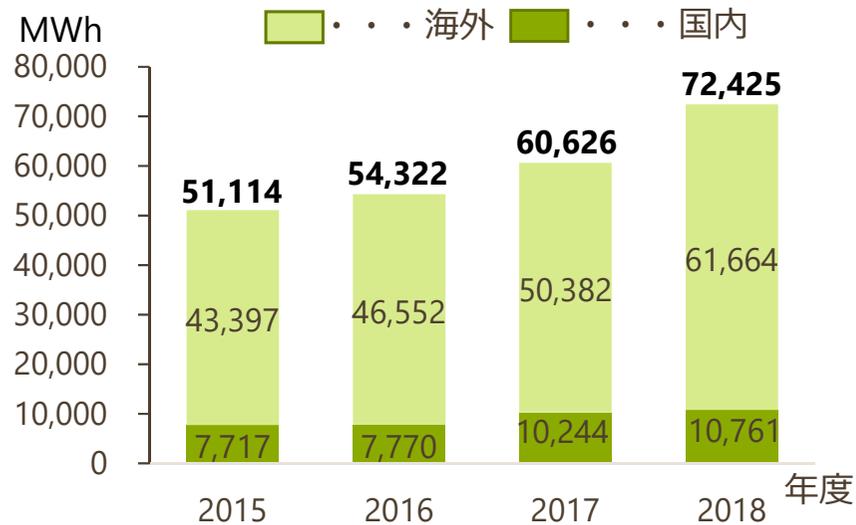
No.	項目	環境目標	活動実績	評価
1	電力消費量 (原単位)	国内 0.44 MWh/百万円以下	昨年度比1%削減	○
		海外 100% (目標達成拠点数/拠点数)	稼働設備増設により 電力消費量が増加	×
2	廃棄物排出量 (原単位)	国内 44.49 Kg/百万円以下	昨年度比11%削減	○
		海外 100% (目標達成拠点数/拠点数)	生産設備増設により 廃棄物排出量が増加	×
3	リサイクル率	82.5% 以上	リサイクル率 80%以上を維持	△
4	騒音苦情件数	0件	近隣からの苦情無し	○
5	漏洩事故件数	0件	漏洩事故無し	○

【評価定義】 ○：目標に対し達成 △：目標に対し 0~5%未達 ×：目標に対し 5%以上未達

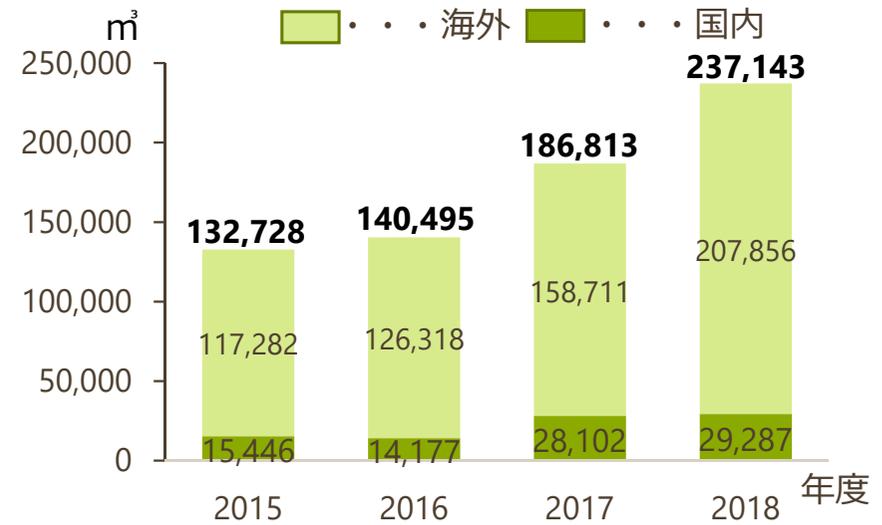
事業活動に伴う環境負荷

INPUT

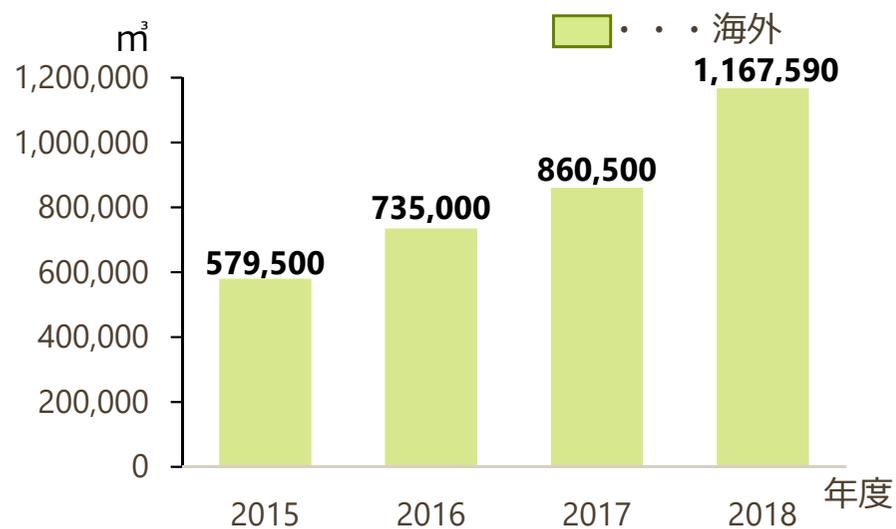
電気使用量



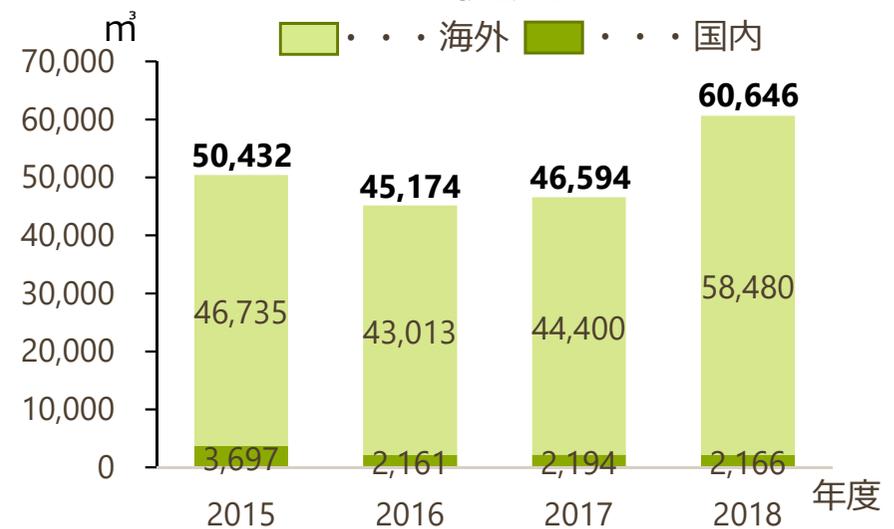
水使用量



LNG使用量

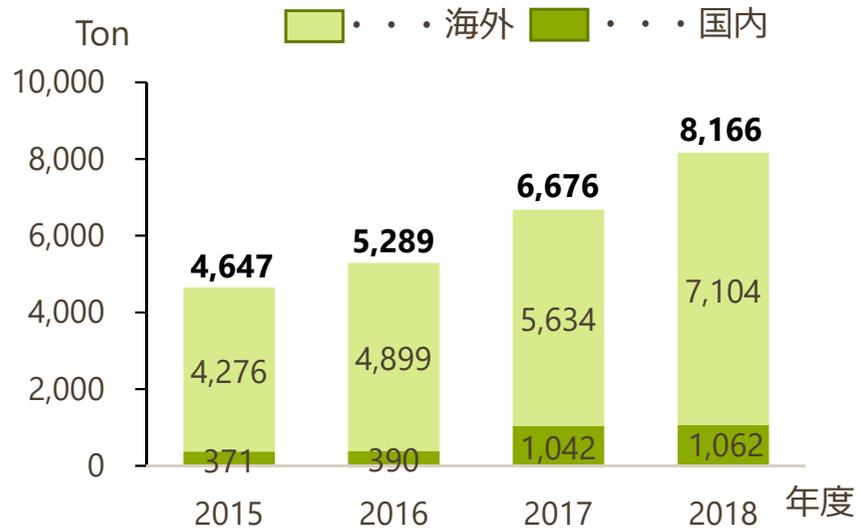


LPG使用量

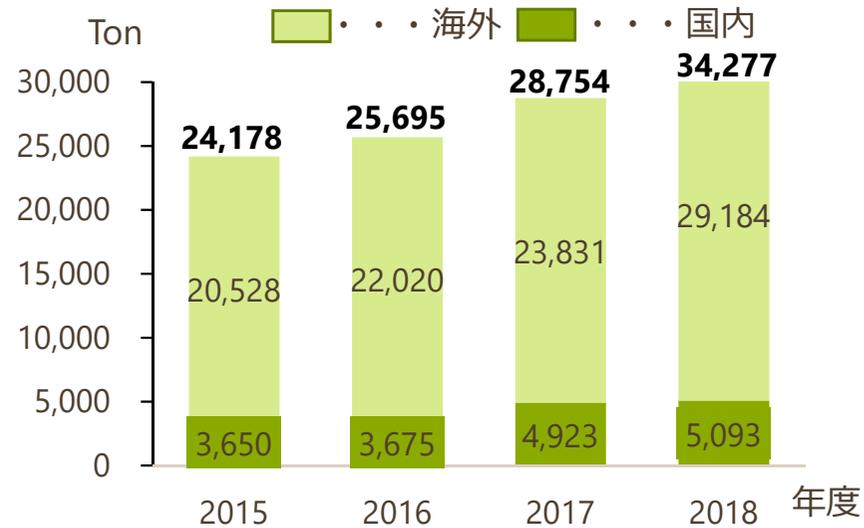


OUTPUT

廃棄物量

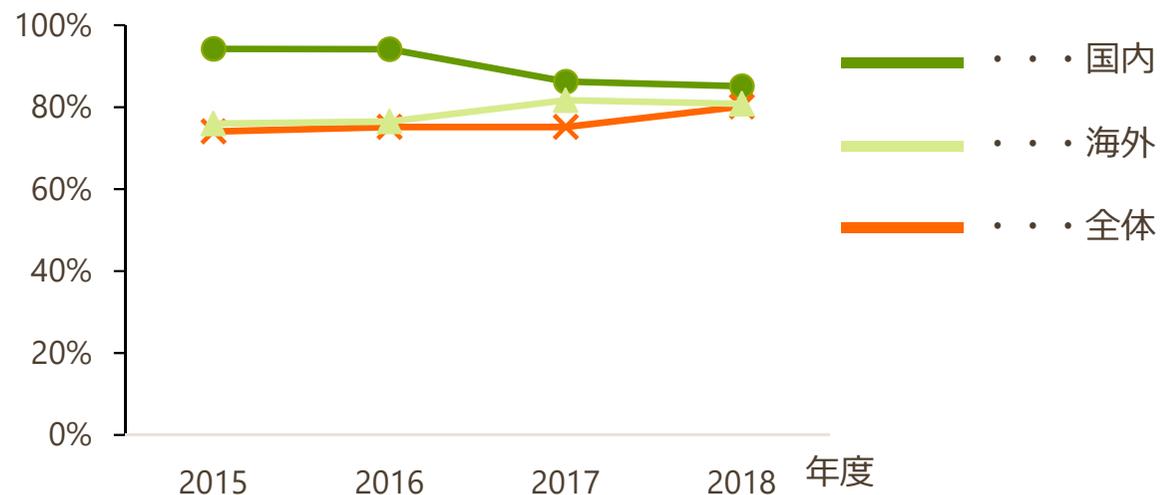


CO2排出量



リサイクル実績

リサイクル率



環境活動への取組み

廃棄物排出量削減



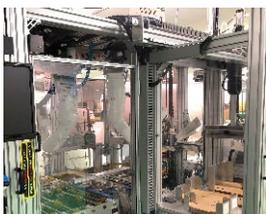
リサイクルを推進していくために、廃棄物の適切な分別を行っており、全社ではリサイクル率80%以上を維持しています。
また、製造工程で生じる不良ロス削減のために、新たな設備の導入や工程の改良に取り組んでいます。

タブレット端末の導入により、ペーパーレス化を推進



タブレットを導入し、データの電子化によるペーパーレス化を進めています。
ペーパーレス化による書類の削減や文書量を半減させることで、廃棄物削減及び業務改善効果を期待しています。

ロボット導入による梱包資機材の削減と無人化



自動梱包ロボットを導入し、梱包材料の簡素化と作業資材の削減に取り組み、環境負荷低減を図ると同時に、作業の無人化を実現しました。

「RoHS 指令／グリーン調達対応

RoHS指令、グリーン調達に対応するため、事業ごとに材料・部品の制限・禁止物質の調査を行い代替化を推進しています。例えば精密位置決めステージは組込まれる黄銅部品を低カドミ材料へ代替することによって適合を図っております。特注品対応と併せ、順次適合製品の販売を計画しています。また、地球環境保全が地球のために最重要であると認識し、当社の企業活動の領域において地球環境の保全と向上に誠意を持って配慮し、行動いたします。